

- ・ 瀬戸臨海実験所「京都大学技術職員研修」を開催（平成 23 年 10 月 13 日-10 月 14 日）
- ・ 瀬戸臨海実験所「京大ウィークス」を開催（平成 23 年 10 月 15 日）
- ・ 和歌山県みなべ町立上南部小学校「水族館バックヤード」を開催（平成 23 年 10 月 19 日）
- ・ きのくに県民カレッジ連携講座附属水族館「バックヤード体験学習」開催（平成 23 年 10 月 22 日）
- ・ 和歌山県白浜町立北富田小学校「水族館バックヤード」を開催（平成 23 年 10 月 28 日）
- ・ 和歌山県みなべ町立高城小学校「水族館バックヤード」を開催（平成 23 年 11 月 2 日）
- ・ 和歌山県白浜町立北富田小学校「水族館バックヤード」を開催（平成 23 年 11 月 17 日）
- ・ ボーイスカウト田辺第 1 団「水族館案内・解説」を開催（平成 23 年 12 月 11 日）
- ・ きのくに県民カレッジ連携講座附属水族館「バックヤード体験学習」開催（平成 23 年 12 月 17 日）
- ・ 瀬戸臨海実験所「軟体動物多様性学会総会」を開催（平成 23 年 12 月 23 日-24 日）
- ・ 附属水族館「冬休み解説ツアー」を開催（平成 23 年 12 月 23 日-24 年 1 月 9 日）
- ・ 附属水族館「第 24 回瀬戸海洋生物学セミナー」を開催（平成 24 年 2 月 6 日）
- ・ きのくに県民カレッジ連携講座附属水族館「バックヤード体験学習」開催（平成 24 年 2 月 18 日）
- ・ 附属水族館「春休み解説ツアー」を開催（平成 24 年 3 月 24 日-3 月 31 日）

2. 臨海実習

◎平成 23 年度

例年の通り、京都大学理学部をはじめ諸大学及び高校の臨海実習が下記の通り実施された。

[大学・実習科目・実習期間・受講学生数]

京都大学大学院理学研究科「インターラボ」	4/9-4/10	延	102 人・日
京都大学大学院理学研究科「最先端科学の体験型学習講座(ELCAS)」	5/21-5/22	延	60 人・日
京都大学臨海実習第 2 部	8/6-8/12	延	21 人・日
京都大学公開臨海実習	8/29-9/4	延	21 人・日
京都大学臨海実習第 1 部	8/29-9/4	延	63 人・日
京都大学地球環境学堂・探求型化学実験―湖と海の化学調査―（全学共通科目実習）	9/7-9/11	延	45 人・日
京都大学新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）			
「海産無脊椎動物一分類群と形の多様性」	9/10-9/14	延	20 人・日
京都大学防災研究所少人数セミナー「多階層地球変動科学実習Ⅰ」	9/21-9/22	延	16 人・日
京都大学大学院人間・環境学研究科生物学実習	2/21-2/24	延	52 人・日
京都大学新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）「海岸生物の生活史」	11/23-11/27	延	5 人・日
京都大学臨海実習第 3 部	3/9-3/14	延	24 人・日
京都大学公開臨海実習	3/21-3/27	延	63 人・日
龍谷大学法学部 環境フィールドワーク白浜臨海実習	4/2-4/5	延	64 人・日
和歌山大学教育学部 臨海実習	4/17-4/22	延	120 人・日
奈良女子大学理学部 臨海実習Ⅱ	5/30-6/4	延	102 人・日
奈良教育大学教育学部 臨海実習（野外実習 A-Ⅱ）	6/15-6/19	延	75 人・日
大阪教育大学教育学部 臨海実習	6/30-7/4	延	80 人・日
放送大学京都学習センター 面接授業「海洋生物の多様性」	7/2-7/3	延	42 人・日
大阪市立大学院理学部 臨海実習	7/12-7/18	延	77 人・日

近畿大学農学部 環境生態学専門実験・実習Ⅰ	7/29-8/1	延	112人・日
信州大学理学部 海洋化学実習	8/1-8/5	延	45人・日
関西学院大学理工学部 臨海実習	8/16-8/20	延	120人・日
滋賀県立大学環境科学部 自然環境特別実習および 環境学野外実習	8/22-8/25	延	72人・日
大阪大学大学院理学研究科 生物学臨海実習	9/12-9/17	延	126人・日
島根大学教育学部 フィールド科学実習	9/22-9/25	延	64人・日
大阪大学化学・生物学複合リサーチコース 白浜臨海実習	9/27-10/1	延	80人・日
滋賀県立膳所高等学校 SSH 実習 第42回生物実習旅行	7/22-7/25	延	88人・日
奈良女子大学附属中等教育学校 SSH サイエンス「夏の学校」	7/26-7/27	延	38人・日
奈良県立奈良高等学校 SSH サイエンスツアー	7/28-7/29	延	20人・日
兵庫県立尼崎小田高等学校 臨海実習	8/26-8/27	延	24人・日
奈良県立奈良北高等学校 「海の動物の多様性について」	10/7	延	40人・日
大阪府立住吉高等学校 SSH 実習 「水生生態理解のための臨海フィールドワーク実習」	10/8-10/10	延	99人・日
兵庫県立西宮南高等学校 臨海実習	10/11-10/13	延	30人・日
大阪府立豊中高等学校 生物特別臨海実習	1/4-1/6	延	48人・日
(計) 京都大学	10件	延	408人・日
公開臨海実習	2件	延	84人・日
他大学国立	8件	延	692人・日
公立	2件	延	149人・日
私立	4件	延	338人・日
その他	8件	延	387人・日
(総計)	34件	延	2,058人・日

- 公開臨海実習は「海洋生物学、特に無脊椎動物の分類・発生」と題して学部生対象で実施し、立教大学・北里大学・東洋大学からの学生3名が受講した。
- 公開臨海実習は「海洋無脊椎動物の多様性と進化学」と題して学部生を対象に実施し、立教大学・京都大学・筑波大学・北里大学からの学生9名が受講した。

3. 研究会・来訪研究者

○平成24回瀬戸海洋生物学セミナー

話題提供 上野俊士郎 水産大学校生物生産学科 教授

“いつ？どこで？エチゼンクラゲは大量発生する？”

クラゲの平衡胞重量から大量出現の謎解明にアプローチ（2011年2月6日）

来訪研究者は次の通りであった。

○平成23年度(2011年4月1日－2012年3月31日)

学内	64名	192日
(内外国人	4名	7日)
他国立大学	43名	215日
(内外国人	2名	6日)